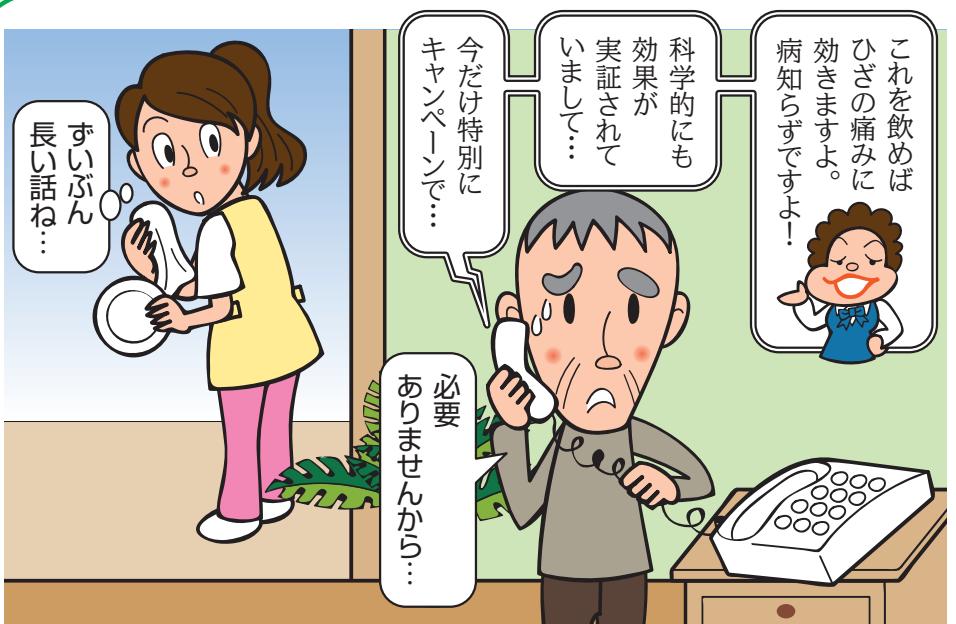


## 事例 4

健康食品を勧める電話が  
しつこくかかるきてきて：



# 事例⑤

## テレビショッピングで 次々と…

ヘルバー  
安藤英男さん(仮名)

## （） 気づきと対応のポイント

- ①テレビショッピングは、魅力的な言葉や映像で買ひ気に入させる演出が目立ちますが、重要なことは表示時間が短く、わかりにくいつもりあります。

②見慣れない段ボールや新しい商品を見かけた時には、話題にするとよじでしょう。また、入金を督促する郵送物や電話、家賃等を引き落とす口座の金額不足等で被害に気づく場合もあります。

③認知症で判断能力が低下している場合には、契約を無効にしたり、取り消したりであります。至急家族に連絡し、成年後見制度などを含めて検討しましょう。

人暮らしの加藤さん（仮名76歳女性）の  
ご夫婦は、掃除をしていた時のことです。掃除機  
を出そうと押し入れを開けたところ、見慣れない  
开封済の段ボールが奥の方にしまわれていた。  
商品の商品が未使用のまま入っていました。  
じ本人に聞いてみると、「テレビショッピング  
購入したようですが、詳しいことはあまり  
えていない様子です。私は事業所に連絡し、  
業所から連絡を受けたケアマネジャーが遠  
のご家族に連絡をとりました。ご家族は消  
生活センターに相談をしました。

## 気づきと対応のポイント

- ①契約する意思がないことを示した人に対し、電話や訪問による再勧誘は法律で禁止されています。「いりません」「必要ありません」とはつきり伝えそのまま電話を切りましょう。

②発信者の番号表示サービス（有料）や留守番電話など、機能を利用して着信拒否を設定することも効果的です。

③電話に怯えている場合は、トラブルに巻き込まれている可能性があります。事業所を通じてケアマネジャーに連絡しましょう。

一人暮<sup>暮</sup>りしの斎藤さん（仮名70歳男性）の  
お宅にいかがつたときのことです。頼まれた  
家事をしてみると、1本の電話がかかってき  
ました。ときどき聞くひそてくの話の様子で  
は健康食品の勧誘のようですね。20分近く経つ  
てもなかなか電話を切りせてくれず、斎藤  
さんも疲れていたので、私は思ひきつて声を  
かけました。